

Exhibition

ルー・ヤン展

「電磁脳神教 - Electromagnetic Brainology」

会期 2018年1月5日(金)～1月22日(月) 11:00 - 20:00

会場 スパイラルガーデン (スパイラル 1F)



『電磁脳神教』(2017)

『power of will - final shooting』
(スマートイルミネーション横浜 2016)

スパイラルは、ルー・ヤン展「電磁脳神教 - Electromagnetic Brainology」を2017年1月5日(金)～1月22日(月)に、スパイラルガーデン(スパイラル 1F)で開催いたします。本展は、中国・上海を拠点に活動するニューメディアアーティスト、ルー・ヤンの日本初大規模個展です。

ルー・ヤンは、科学と精神世界のつながりを主題に、映像、インスタレーション、アニメーション、ゲーム、3DCGなど、デジタルメディアで表現するミレニアル世代を象徴するアーティストです。2015年に「ヴェネツィア・ビエンナーレ」中国館の出展作家に抜擢され、本年夏には「アジア回廊 現代美術展」(京都芸術センター)に参加し、一度目にしたら忘れられない強烈なインパクトの映像作品で、その存在感を示しています。

ときにその過激な表現が先行して話題となるルー・ヤンですが、作品は一貫して、生命の儚さやもろさ、現代社会にはびこる様々な歪みを感覚的に解消しようとする思いにあふれています。

既存の宗教離れが進む昨今、彼女を中心とした一部の若い世代においては、熱狂しうるアイドル、アニメに描かれるキャラクターが崇拜の対象になっているようにも見えます。それを具現化するように、本展では、日本で活動するアイドルのちゃんもも◎(バンドじゃないもん!)を起用し、ミュージックビデオ風に仕立てた新作映像作品を発表します。本作では、「脳と意識」に焦点を当て、科学と意識、現実と想像の境目を、現代人が慣れ親しむゲームやミュージックビデオなどのエンターテインメント要素・技法を取り入れ可視化し、勧善懲悪的でユーモラスな映像作品として昇華させます。

ルー・ヤンのエネルギーに満ち溢れた本展、この機会にぜひ掲載のご検討をお願いいたします。

■取材に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。
スパイラル/株式会社ワコールアートセンター 広報部 瀧本恵理
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848
E-mail press@spiral.co.jp <http://www.spiral.co.jp/>

本展の見どころ

若手中国アーティストが見る、いまの世界、いまのニッポン

ルー・ヤンの作品の随所には、作家本人が幼い頃から親しんでいるという日本の漫画やアニメーションの表現技法が見受けられ、さらに本展で発表する新作映像には、日本のアイドルを起用します。ドメスティックに発展を遂げてきた日本のアニメーションや漫画、アイドル文化を、中国のアーティストが作品に引用するその事実は、所謂「サブカルチャー」と言われる近年の日本文化の分野が、今日、世界のクリエイションに多大な影響を与えていることを実感させてくれることでしょう。

度肝抜く展開、極端な映像表現に込められる現代の信仰心

「世界を理解するために、ある人は難しい哲学書に挑むかもしれないけれど、私の場合はアニメや漫画から深いものを学ばせてもらった。自分の作品もそういうものになれたら…」と語るルー・ヤン。二次元の世界に自分を重ね合わせ、そこに自らの存在を見出す人も少なくない現代社会において、ルー・ヤンが作り出すその映像世界は、現代におけるこころの拠りどころ、新たな信仰心のかたちなのかもしれません。

プロフィール



ルー・ヤン (Lu Yang / 陸揚)

1984年、中国生まれ。2010年に中国芸術院を卒業し、現在は上海を拠点に活動。科学、生物学、宗教、大衆文化、サブカルチャー、音楽など、さまざまなテーマを主題とし、映像やインスタレーション、デジタルペイントを組み合わせた作品を制作。近年の主な個展に「ポート・ジャーニー・プロジェクト 横浜⇄上海ルー・ヤン展」(象の鼻テラス、神奈川、2016年)、「LU YANG Screening Program」(アーツ千代田 3331、東京、2013年)。グループ展に「ヴェネツィア・ビエンナーレ」(2015年)、「A Shaded View on Fashion Film」(ポンピドゥーセンター、パリ、2013年)などがある。

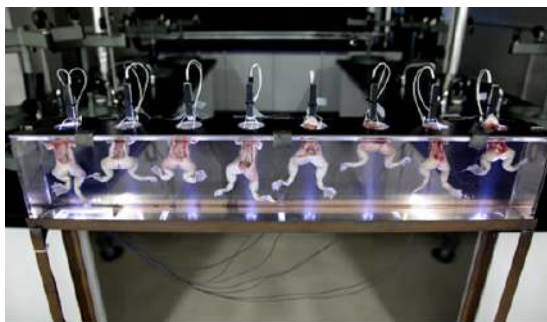
開催概要

ルー・ヤン展

「電磁脳神教 - Electromagnetic Brainology」

会期	2018年1月5日(金)～1月22日(月) 会期中無休 11:00～20:00
会場	スパイラルガーデン(スパイラル1F) 〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23
入場料	無料
お問い合わせ	TEL 03-3498-1171 (スパイラル代表)
主催	株式会社ワコールアートセンター
企画制作	スパイラル

過去映像作品



『復活!カエルゾンビ水中バレエ!』(2011)

<https://vimeo.com/31923751>



『LuYang Gong Tau Kite』(2016)

<https://vimeo.com/157691840>



『子宮戦士』(2014)
<https://vimeo.com/82164043>



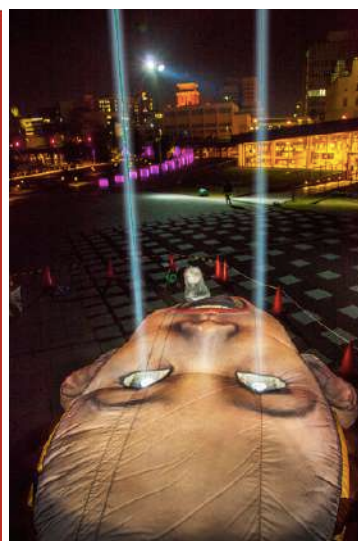
『Delusional Crime and Punishment』(2016)
<https://vimeo.com/188248880>



『Lu Yang Delusional Mandala』
 (2015)
<https://vimeo.com/141005910>



『Moving Gods』
 (2015)
<https://vimeo.com/140519627>



『power of will - final shooting』
 (2016)
<https://vimeo.com/192663582>

同時期開催

SICF18 グランプリアーティスト展 東城信之介 『Cover up the ここ』

2017年5月に開催したSICF18（第18回 スパイラル・インディペンデント・クリエイターズ・フェスティバル）にてグランプリを受賞した東城信之介による個展を開催いたします。

会期 2018年1月9日（火）～14日（日）11：00～20：00

会場 ショウケース（スパイラル1F）

入場料 無料

お問い合わせ 03-3498-1171（スパイラル代表）

主催 株式会社ワコールアートセンター 企画制作：スパイラル